



そもそも、生まれてくる時と、亡くなる時に、族や身のまわりの人）に迷惑をかけず、ひつそりと簡単にすませる。

人は若さを求め、そして亡くなつた時は人（家族や身のまわりの人）に迷惑をかけず、ひつそりと簡単にすませる。

**年頭御挨拶**  
輪番 奥林 晓  
新年、あけましておめでとうございます。

「村八分」という言葉があるが、村の十の付き合いの内、二つを除いた八つの関係を断つことを意味する。村の秩序を乱したと判断された者に対して、火事と葬儀を除いた、冠・婚礼・出産・病気・建築・水害・法事・旅行に関わらぬ。いわゆる「いじめ」である。

しかし「村八分」でさえ、葬儀つまり人の死は例外とされてきた。しかるに今は人に迷惑をかけずに死んでいく事が、さも良い事のように強調される。決して葬儀が盛大である必要はないが、人の死が単なる迷惑でなく、身の丈にあつた、大切な人と厳粛に、きちつとお別れが出来る。そういう場であつてほしいものである。

## 法要・行事予定

### 1月

1~3日	修正会	(8時) ※1日のみ 年頭挨拶 輪番
4日	如信上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)	
5日	教如上人御命日晨朝兼日中(7時45分)	
12日	先門首御遠夜・永代経	(14時)
13日	先門首御命日晨朝兼日中(7時45分)	
15日	嚴如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)	
17日	合唱団「みのり」	(14時)
18日	別院新年会	(18時)
19日	覚如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)	
24日	定例法話	(13時30分) 松井 恵師 (第13組 心願寺) 「縁を生きるということ」
25日	法然上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)	
27日	宗祖聖人御命日遠夜	(14時)
28日	宗祖聖人御命日晨朝兼日中(7時45分)	法話：輪番

### 2月

2日	実如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)
6日	彰如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)
8日	現如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)
12日	先門首御遠夜・永代経 (14時)
13日	先門首御命日晨朝兼日中 (7時45分)
21日	合唱団「みのり」 (14時)
22日	乗如上人・聖徳太子 御祥月命日晨朝兼日中 (7時45分)
24日	定例法話 (13時30分) 安間 観志 師 (第7組 了願寺)
25日	善如上人御祥月命日晨朝兼日中(7時45分)
27日	宗祖聖人御命日遠夜 (14時)
28日	宗祖聖人御命日晨朝兼日中 (7時45分) 法話：輪番

### 編集後記

去年の漢字は『熊』でした。私にとつては『熊』よりも『縁』の方がしつくりります。新しく学び始めたり、いろんな方々との出会いがあつたり、発疹が尋麻疹だったとわかつたり…。ふとしたきっかけで点と点が繋がって線になり、すつきりしたこともありました。今年はどんな年になるか、どんな出逢いがあるか…。午年なので、世の中、うまくいく年になればいいですね。

（U）

謹賀新年

（U）

（U）

家庭仏壇から寺院仏具の設計施工まで  
大阪仏壇仏具センター  
**株式会社 越前屋**  
0120-06-0401  
<https://www.echizenya.co.jp>  
服部本店・本社工場  
〒561-0858 大阪府豊中市服部西町1丁目8-15  
☎06-6862-0401  
千里中央店 ☎(06) 6871-0401  
十三店 ☎(06) 6300-0401  
敦賀店 ☎(0770) 25-0401

今年こそと思う心に  
今はなし  
一本芽 惠一

地域のお客様の毎日に、  
「おいしい」「ワクワク」「ハッピー」をお届けするスーパー・マーケット  
**ライフ東天満店**  
〒530-0004  
大阪市北区東天満  
1-8-14  
TEL 06-6357-1100

～ご縁を大切に～  
**日下念珠店**  
〒600-8174  
京都市下京区烏丸通花屋町下る  
TEL 075-351-6325 FAX 075-341-5255  
<https://www.kyo-kusaka.jp>

寺町という歴史ある地域に  
根ざした老舗葬儀社  
**(株) 天満花重**  
〒530-0041  
大阪市北区天神橋3-4-6  
電話 (06)-6351-3875  
FAX (06)-6351-6260

おかげさまで創業120余年  
あなたの街の石やさん  
**株式会社 太田石材店**  
～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～  
0120-305-075  
本社  
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号  
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

# 2026年度（令和8年度）の年回表

年回	年回にあたる没年	年回	年回にあたる没年
1周忌	令和7年	(27回忌)	平成12年
3回忌	令和6年	33回忌	平成6年
7回忌	令和2年	(37回忌)	平成2年
13回忌	平成26年	50回忌	昭和52年
17回忌	平成22年	(70回忌)	昭和32年
(23回忌)	平成16年	100回忌	昭和2年
25回忌	平成14年		

※ 23、27、37、70回忌につきましては、地域によってはお勤めされない場合もございます。

※ 年忌法要をお勤めになる際は、早めにご連絡いただきますようお願い致します。  
ご相談等は寺務所までご連絡ください。

れからの生き方を阿弥陀仏のみ教えに耳を傾け、亡き人の姿を偲び、大切なことを見失っていた合掌の心を取り戻すところに大切な意味があります。

したがって、年忌法要は、生きている私になくてはならぬ仏事（法事）であります。現代社会にあっても、せめて家族、親族が集まって親密なる出遇いをなさってほしいと願うばかりです。

## ◆申経について

最近、月忌参りがなかなかできないということで、別院の晨朝（おあさじ）の折に亡き人の御命日にあわせて、「申経」をお願いする方が増えつつあります。別院といたしましても、本来ならばご家庭のお内仏に出向いてお勤めをと思つていますが、月忌参りできない方には「申経」をお受けしています。ご希望の方は別院寺務所までご連絡ください。

## 御仏事の回復を願つて

## ◆月忌参りの意義

私たちは一人ひとりが数知れぬ先祖の命を絆として、今を生きています。亡き人を憶う心に我が命の深さをいただくことはとても大切なことです。

月忌は亡き人の御命日において毎月お内仏さまの前で手が合わされる仏事をいいます。最近、共働きが当たり前の生活様式になりつつありますが、私を生み、粉骨碎身のおもいで育てくれた亡き父・母の御命日を大切にすることとは人としての温もりを回復することに繋がります。近年月忌参りをされる方が減少されつあります。毎月の御命日を大事にしてほしいと思います。



新年、明けましておめでとうございます。

門信徒のみなさま、お変わりなく健やかに新春を迎えられましたこと、謹んでお喜び申しあげます。

私たちはこのようにして新年を喜びをもつて迎えていますが、日本国内外で苦しみ悲しみの只中にあり、暗闇の中を歩んでいる人々もいます。特にロシア・ウクライナ戦争を始め、紛争が次々と起これ、人と人。国と国の対立が残念ながら絶えません。

「世の中安穏なれ、仏法ひろまれ」、この言葉は親鸞聖人のお手紙の中に記されている一文です。

親鸞聖人が生きた時代も混こんど

していて、人々が不安を抱えていた時代でした。戦乱、飢饉、疫病の流行、災害などが次々と襲い来るような時代にあってこそ、「世の中が安らかで平穏であるように」とお考えになるのが良い、と親鸞聖人は人々に勧められたのです。

そして、この勧めは当時の人々だけではなく、今を生きる私たちにも向けられているのではないでしょうか。新たに始まつた1年も安らかで明るい希望がもてる年となりますように願つております。

新年あけましておめでとうござい  
ます。

皆様にはすこやかに新年をお迎  
えのこととお慶び申し上げます。

私は日々のお墓参りを通して、  
今ある命が先祖の支えの上にある  
ことをあらためて感じ、感謝の思  
いを重ねております。

かつて、天満別院の本堂は雨漏  
りがしているコンクリート造りで  
ありましたが、二十六年前に現在  
の本堂へと建て替えられ、その後  
も大切に改修が重ねられてきました。  
長い年月の中で姿を整えてい  
く様子を思うと、感慨深いもののが  
あります。別院では現在、墓事務  
所の建て替えや本堂の漆塗り工事  
が進められており、新しく整つて  
いく姿を楽しみに見守つております。

1

副会長	顧問	監事	会員登録
傍島 幸田	宇野 八十島	下川 広澤	小糸 加藤
恭子 晴夫	善昭 義郎	彦勝 信彥	傍島 幸田
		三洋 良	宇野 辻岡
		昭子 恒	小谷 淳也
		夫昭 善	村上 杉本
		也昭 潤	奈津子 哲

新年ご挨拶

天満別院 責任役員

谷康司



天満別院門徒会顧問

謹賀新年

澤田 見

谷康司

新年ご挨拶

110



## 1月1日（木）～3日（土） お墓参りされる皆様へ

### ◆墓地の開閉時間について

開門時間 6時30分  
閉門時間 17時

### ◆お供えについて

お供えものはお供えされた当日にお持ち帰りいただきますようお願い致します。

### ◆駐車場について

墓所周辺の道路は駐車禁止となっており、特に正月期間は警察による取り締まりがございます。

別院講堂前駐車場が満車の場合は、南側の別院境内に駐車いただきますようお願い致します。



## 新規墓地・合祀墓納骨のご案内

現在、別院では真宗の御門徒の墓地使用者を募集しています。

また別院の由緒を敬慕し崇敬護持に協力する門徒、及び信徒の墳墓として合祀墓がございます。多くの方々にご利用いただきました御案内申し上げます。

また阿弥陀如来の尊前で、誠に深い因縁によって遇う事の出来たお二人が、その一生を共に生きていこうと誓いをたてあう厳肅な儀式です。

墓地の使用料金は、お手頃な価格でご用意いたしました。

お問い合わせは、別院事務所までお電話ください。

## 仏前結婚式のご案内

天満別院では仏前結婚式を随時受付しております。

阿弥陀如来の尊前で、誠に深い因縁によって遇う事の出来たお二人が、その一生を共に生きていこうと誓いをたてあう厳肅な儀式です。

新土真宗の結婚式は、御本尊のお参りとは、古来より勤められてきた、生まれた子どもの初めてのお仏事です。時期などは決まりません。

別院では新生児初参りを受け付けています。ぜひご家族お揃いでお参りください。



## 新生児初参りしませんか

赤ちゃんを授かったら、仏さまに感謝とご挨拶をしましょう。

初参りとは、古来より勤められてきた、生まれた子どもの初めてのお仏事です。時期などは決まりません。

別院では新生児初参りを受け付けています。ぜひご家族お揃いでお参りください。

別院では、毎朝7時45分から本堂でお勤めがあります。

お勤め本は別院で用意していますので、ご活用ください。

また土曜日、日曜日には職員や門徒による感話があります。

感話とは日頃感じたことを10分程度でお話させていただくことです。

どなた様でもお参りいただけますので、一日の始まりをぜひ晨朝から始めてみませんか。

皆様のご参詣をお待ちしております。

### 晨朝（おあさじ）に参りますよ



**本年もよろしく  
お願ひ申し上げます**

輪番 奥林 晓

列座 兼会計 山元 敦悟

列座 出原 大乗

列座 堀河 実誓

嘱託 山名 彰英

事務員 植村 美恵子

墓地職員 黒田 直樹

墓地職員 柴原 武史

墓地職員 貝沼 義弘

墓地職員 柴原 武史

### ◆墓地委員会

副会長 小糸 正洋  
会計 加藤 良三  
会計監査 上野 雄造

会計監査 下川 勝造  
会計監査

法要部会長 善澤 信成

研修部会長 洲崎 善範

広報部会長 松井 聰

青年部会長 間野 淳雄

会長 八十島 義郎

会長 谷 康司

会長 幸田 康司

会長 幸田 晴夫

会長 根本 卓

(敬称略)



天満別院院議会議員

辻岡 恵

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は何かと慌ただしいこと、驚きをもつて受け入れるしかない

末筆になりましたが、皆様にとって幸多いご縁に巡り会う時を過ぎますようにと念じ上げます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



## お内仏の仏華は造花でもいいの？



### 答え

良いとは言い難いですね。昨年お淨土に還られた先住職より「花というものは枯れるからいいんや」と聞き育ちました。仏華に限らず、この世にあるもの全ては常に変化し続け、永久に不变のものはないという、諸行無常の考え方による親鸞聖人は詩の一つに「明日ありと 思う心の あだ桜 夜半に嵐 の 吹かぬものかは」と残されていました。これは、親鸞聖人が得度

を表したものであります。ただ単に枯れた花を変える作業ではなく、綺麗な花から枯れた花へ変化し続けることを見届けることによって、私たちに無常の命を感じさせてくれます。どうしても難しき時期やタイミングはあるかもしれません、精一杯、仏様の御莊嚴をさせていただくということが大切なのではないかと日々教えていただき、お買い物広場で各自お買い物を楽しみました。

(第7組 光明寺 山内 称基)

(お坊さんになる儀式)を受けられる時、明日に執行しようと日延べを言い渡された時に詠まれた詩ですが、後で見れば良いと機会を先延ばしにして、夜中に嵐が吹き荒れ、綺麗な桜が散ってしまうかもしれないという意味と、ご自身の命の儂さを照らし合わせ「今」

## ご報告

### 御正忌報恩講 団体参拝



御本山団体参拝の様子

去る11月26日(水)、天満別院門徒会総勢13名で、御正忌報恩講に参拝いたしました。阿弥陀堂にお参りした後、御影堂にて報恩講法話・日中法要に出遇わせていただき、お買い物広場で各自お

門徒会総勢13名で、御正忌報恩講に参拝いたしました。阿弥陀堂にお参りした後、御影堂にて報恩講法話・日中法要に出遇わせていただき、お買い物広場で各自お

門徒会総勢13名で、御正忌報恩講に参拝いたしました。阿弥陀堂にお参りした後、御影堂にて報恩講法話・日中法要に出遇わせていただき、お買い物広場で各自お



岡崎別院境内散策 「必度橋」

別院を訪れ、2025年4月に落慶法要が円成されたばかりの本堂にて由緒沿革のDVDとお話を聞きました。門徒会として6年ぶりに訪れ、以前の本堂を知るご門徒さんにとっては感慨深いものになつたと思われます。

## 大字城



事務所基礎工事の様子

現在、墓地事務所建て替え工事は順調に進んでおり、既存建物の撤去作業が完了し、新事務所建設に向けた基礎工事が出来上がりました。工事期間中は、安全確保のため工事現場周辺への立ち入りを制限し、色花・線香等の販売は同朋会館入口にて対応しております。

ご参拝の皆さまにはご不便をおかけしておりますが、より良い墓地環境整備のため、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 墓地事務所工事 報告

### ご安内

#### 修正会(初詣り)

1月1日(木)～3日(土)

8時より

年頭挨拶 輪番 奥林暁

(1日のみ)

ご家族揃って初詣りには、別院へお越しください。またお供えされたお酒のおながれがございます。ぜひみなさんお詣りの際には、お召し上がりになつてください。

### 1月 定例法話

定例法話では多彩な講師陣が分かりやすく真宗のみ教えをお話します。ぜひひみなさんお詣りの際には、通り開催致します。

記

日 時 1月24日(土)

場 所 天満別院 講堂

御講師 第13組 心願寺

講 題「縁を生きること」

日 時 1月24日(土)

場 所 東本願寺

※詳細は京都観光Zaviのサイトをご覧ください。

日 時 1月9日～3月18日

場 所 東本願寺

※詳細は京都観光Zaviのサイトをご覧ください。

恒例の別院新年会を左記の日程にて開催いたします。是非皆様お誘い合わせの上ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

日 時 1月18日(日)

午後6時より

場 所 料亭 天王殿

会 費 お一人10,000円

別院関係の皆様にはFAX、またお電話にて1月10日(土)までご出席の連絡をお願いいたします。

## 近世京都画壇の宝庫「お東さん」の非公開建築

真宗大谷派の本山で正式名称は「真宗本廟」。通常非公開の「諸殿」のなかから、2023年に重要文化財に指定された大寝殿・宮御殿を僧侶のご案内で特別参拝できます。

大寝殿は公式行事や儀式に使用される諸殿の中心で、床の間の壁や襖絵には京都画壇を代表する日本画家竹内栖鳳の「風竹野雀図」「歡喜図」「古柳眠鷺図」が描かれています。大宮御所を移築した宮御殿は、宮中の四季行事が描かれた大和絵の襖絵や風情ある池泉式庭園がみどころ。また修復後初めて、鐘楼(重文)も拝観できます。

最後には、京漬物「大安」で買いたしました。天満別院門徒会では毎年御正忌報恩講にお参りしております。今年行けなかった方も来年は、ぜひご一緒に参拝いたしましょう。